

米創庵
KOME SOU ANN

2013年3月
第9号

発行日 平成25年3月15日
発行所 特定非営利活動法人
フードコミュニティ目黒
理事長 渥美 昭美
〒152-0001
東京都目黒区中央町2-32-5
スマイルプラザ中央町
TEL : 03-5768-0707
FAX : 03-5768-0717
E-mail : okowa@fc-meguro.com
<http://www.fc-meguro.jp/>

フードコミュニティ目黒のますますのご発展

目黒区健康福祉部長 森 廣武

フードコミュニティ目黒の皆様には、日頃から目黒区の障害福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年はフードコミュニティ目黒5周年のお祝いに多くの方々に参加されました。これも日頃から渥美理事長をはじめ、スタッフや関係者の皆様による努力の結果であると、心から敬意を表したいと思います。

フードコミュニティ目黒は、お弁当・おこわの製造・販売や商品の封入、袋折りなどの受注作業を通じて、利用者の工賃アップと一般就労への移行に重点を置いた事業を営みながら、地域に親しまれ、地域とともに成長してこられました。

特に、お弁当・おこわは、皆さんから「大変美味しい」との高い評価をいただき、一昨年オープンしました福祉の店サンマルシェでも、主力商品として地域の人たちから喜ばれております。今や「米創庵」は地域に親しまれ、信頼される地域ブランドとしてすっかり定着しております。

これからも、スマイルプラザ中央町を拠点に充実した活動を通じて、利用者の就労に向けた訓練と支援の充実にご尽力くださいますよう、お願いいたします。

フードコミュニティ目黒のますますのご発展と、利用者、職員の方々のご健勝を祈念いたしますとともに、今後の事業活動がますますご発展されますことを期待しております。

フードコミュニティ目黒（FC目黒）の状況報告

フードコミュニティ目黒理事長 渥美 昭美

FC目黒は平成23年に多機能施設の法内化に成り、職員は毎日忙しく働いています。利用者は朝礼後に約45分間運動をして作業に移りますが、作業の種類も多く、また弁当の配達に車で行く人、徒歩で行く人、午後は厨房に入る人もいます。この仕事は今日は誰にという事を前もって決めていきます。午前午後は違う仕事を用意して、利用者が生き生きと仕事に向えるよう心がけています。

また、就労移行支援事業の利用者にはしごと財団の職場体験実習をさせたり、一緒に企業訪問もしています。

また、就労継続支援(B型)事業の利用者の工賃は昨年4月から10月までの目標工賃の23,000円を越えました。地域の皆様からお弁当の注文を頂いているお蔭で工賃が伸び大変感謝しています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

FC設立5周年記念行事を終えました

フードコミュニティ目黒の今年度的一大イベントと言えば・・・
2012年10月20日（土）に行った、『設立5周年記念お祝い会』です。目黒区総合庁舎大会議室をお借りし、当日は晴天にも恵まれ晴れやかな気分の中、職員・利用者・保護者一丸となって行い、大成功のうちに終わることができたと思っています。

当日は、他の周年行事や大橋ジャンクションの開通式など様々なイベントと重なりましたが、青木区長（他の行事の中、顔をだして下さいました）、鈴木副区長を初め、小笠原教育長、参議院議員、都議会議員、区議会議員の方々、FCのお得意様等々90名近い方々にご出席いただき、心暖まるお祝い会にしていただきました。ありがとうございました。フードコミュニティ目黒らしさを忘れずに様々なことに取り組みました。

当日のお祝い会を華やかに演出した料理の数々は、当厨房職員の手作りです。お弁当のメニューにある定番かつ優しい味の煮物、普段のお弁当では味わえないローストビーフ、帆立貝柱のムニエル等、腕によりをかけ心をこめて作りました。FC目黒の看板商品の、お赤飯や山菜おこわも小さなカップに入れ、皆様が食べやすいように工夫しました。大好評のうちに、お腹いっぱい食べていただきました。



会の最後のお礼の言葉は、14名の利用者全員で行いました。自分のセリフが原稿を見ないで発表できるように、何回も練習を重ねてきました。自分の思いを皆さんの前で堂々と発表できたことは、利用者の自信にもつながったことと思います。

また、今年就職したばかりの利用者Fさんも、職場で頑張っていることやこれからの決意を、FCの利用者の手本としてりっぱに発表してくれました。

お祝い会開催準備と並行して、記念誌の制作も行いました。制作期間が短い中、職員各々が原稿を分担し積極的に意見交換をし、納得いくものに仕上がったと実感しています。編集にあたっては、FC開所5周年のあゆみを、利用者全員がパッと見てわかるよう写真をたくさん載せました。お祝い会ではこの写真を「FC5周年のあゆみ」として上映し、皆さん熱心に見て下さいました。

FCはすでに設立して6年目を歩んでいます。皆様の暖かい支援を受けながら、地域に根ざした作業所を目指して頑張ります。

（支援員）



賛助会員募集

- ★会費は年度ごとに一口5,000円からです。
- ★ぜひ、ご協力のほどお願いいたします。

＊振り込み先＊

郵便振替口座00140-9-706649
特定非営利活動法人フードコミュニティ目黒

☆☆いろいろなイベントに参加しました☆☆

フードコミュニティ目黒（以下FC）では毎日の日替わり弁当の製造販売の他に、1年間で様々なイベントや会合などにお弁当・赤飯・山菜おこわ・お萩の販売・配達を行なっています。商品のブランド名は「米創庵」です。

イベントでは地域に根ざしたFCをめざし目黒区主催、地域主催のものなどできるだけ参加するようにしています。お弁当は、幅広い消費者に買っていただけるように2～4種類を用意するようにしています。お米は細かく水加減を調整して炊き上げ、おかずはすべて手間をかけ手作りで製造しています。

配達時や販売中の商品の保存方法にも気を使っており、お買い上げいただいた時により良い状態で召し上がっていただくよう、夏場は保冷剤を使用し、冬場は保温パックでお弁当など温かい状態で保存しています。またお客様に販売商品がより分かり易いように、写真入りのポップを使用し、遠くからもよく見えるように、のぼりを立てたりしています。

FCで販売している商品は、消費期限が1日だけなので、売れ残りが無いよう前年度の実績や当日の天候を考慮しながら販売の数を決め、前日の仕込みや商品製造を行なっています。

お萩は毎週木曜日（来年度から月曜日）目黒区総合庁舎入口ロビーでお昼ごろ1時間程度販売しています。

イベント販売以外でも、お弁当など注文があれば、目黒区以外の各施設や団体にもお届けしています。1,000円～1,500円弁当の注文を受け、お吸い物を付けて配達したこともあります。赤飯・山菜おこわ・お萩はその時々各施設や団体のご要望に沿って値段や数量を変えて販売、配達することもあります。大好評で、毎年たくさん注文をしてくださるお客様も増えてきました。

今後も、多くの方々においしく食べていただき、地域の皆様に親しまれる「米創庵」にしていくよう努力していきたいと思っております。
（支援員）



目黒イーストエリア 桜まつり(4月)



消費生活展(11月)



障害者週間記念事業(12月)

主なイベント 販売出店先

目黒イーストエリア桜まつり
碑文谷公園 桜フェスティバル
林試の森フェスタ
あすなる祭（下目黒福祉工房）
あじさいまつり（東が丘福祉工房）
かみよんまつり
老人いこいの家 障害者週間記念事業

あいアイまつり
高齢者センター文化祭
中目黒公園祭
第一回本町まつり（目黒本町福祉工房）
しいの実祭
消費生活展
目黒区民まつり（おまつり広場）他

職場見学会

見学先はKDDI株式会社の特例子会社である株式会社KDDIチャレンジドです。この会社は、FC就労支援員が支援員実習で三日間お世話になった会社です。作業の細かさや、作業と休憩の切り替え（めりはり）のすばらしさに感銘し「利用者には是非見せたい、FC利用者の就労意欲を高めたい」と思い、見学させてもらうことにしました。

利用者からは「特例子会社って何?」、「どんなところ?」と興味津々。12月18日就労移行利用者2名と就労継続B型利用者1名が見学に行きました。

KDDIチャレンジドには計34名の障害者の方が働いています。今回の見学は、主に知的障害者の方が行っているリサイクルするための携帯電話端末分解業務が中心でした。マニュアルを見ずに数分で手際よく一台を18種類の部品に分類別に分けていきます。月の目標分解数を定め（見学時は6900台）、作業中に私語をせず全員真剣に仕事をしていました。

参加利用者が帰社後「次は実習に行きたい」、「すごかった」と様々な感想を言ってくれました。感想文に書きましたので、その一部を紹介します。

<利用者の感想>

- さん「FCでもなるべく話をしないで作業に取り組みたいと思った。目標に向かって頑張っていてすごかった。」
- さん「しゃべらないで集中していたところを見習いたい。目標の6000台という数がすごいと思った。」
- さん「会社が大きくてきれいだった。細かい作業で大変そうだったけど、どんどん速く分解していてすごかった」



今回の見学で各利用者が進んで質問をし、担当者の方から「よく見ていましたね」と褒められ自信がついたようです。○さんは就労継続B型ですが「見学をしてみてすごく働きたくなった。FCで頑張ってKDDIに行けるように頑張りたい」

と就労意欲も高まってきました。参加者全員が働いている人を見て刺激を受け、就労に前向きに前進できた見学会になりました。

FCでは、これからも就労移行の利用者はもちろん、就労継続B型の利用者の企業見学や体験実習等を進めていく予定です。 (支援員)



*イベント・サークル・会議等のお集まりに、ご予算に応じてお作り致しますので、お気軽にご相談くださいませ。

■ご注文・お問い合わせ
電話03-5768-0707
(9:00~17:00/土日祝休み)

安心・安全の厳選素材が自慢です!



宮城県産の環境保全米(減農薬)「ひとめぼれ」100%を使用。主菜は、肉または魚をメインに、和洋折衷バラエティ豊かです。

白米弁当/500円
赤飯弁当&山菜おこわ弁当/各600円



赤飯
400円



山菜おこわ
400円



お萩
5個入り・400円